平成26年4月号

こしりん

埼玉県越谷市倫理法人会 会報

倫理法人会 会員心得

一 朗らかに働き、喜びの人生を創造します。
二 約束を守り、信頼の輪をひろげます。
三 人を愛して争わず、互いの繁栄をねがいます。

越谷市倫理法人会
副会長　関根隆弘

人は何の為に仕事をしているのか？（その1）

19歳で創業したばかりの頃は、誰よりもお金を稼ぎたいと思って仕事をしていましたが、仲間が増えて行くにつれ、いつしか自分の仕事に誇りが持てるようになり、大好きな仕事に執念の炎を燃やして励んでいました。

36歳の時に倫理法人会と出逢い、倫理を学び続けて行くうちに両親への感謝が芽生え、自分は何の為に誰の為に仕事をしているのかを考えるようになってきました。

2011年3月11日、あの未曽有の被害をもたらした東日本大震災を通じて運送物流業という職業の尊さに気づきました。被災地に支援物資を運んでいるうちに、モノを運ぶ大切さを実感し、モノを届ける必要性に改めて気づき、トラックドライバーという素晴らしい仕事をしてくれている仲間の幸せや、働きやすい環境を創ることに人生をかけて行こうと決意をしました。

働きやすい環境とは、今ここで良い給料をもらうことではなく、今が充実していることでもないと私は思っております。本当に働きやすい環境とは、働く仲間が少しでも長く幸せに働けること、つまり終身雇用を約束してあげることだと思っています（次号に続く）。

経営者モーニングセミナー実施報告

平成26年3月7日（金）第1513回 講師：今仁　豪造　様

㈱エコイマジン　代表取締役
越谷市倫理法人会　幹事

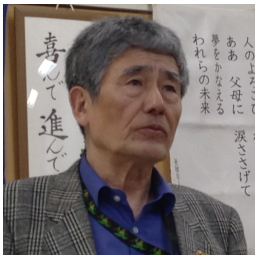
「ビジョン実現の為の自立型人材の育成」

福岡県出身の今仁さん、大学卒業後に入社したインテリアの会社では、人との話し好きの性格が功を奏し、紹介から紹介をいただく連鎖反応型営業で№１の営業職となったそうです。

しかし、出向や社長との意見の違いなどから退社し、その後、コンピューターのメンテナンスなどを事業とする会社の仕事に就いたが、その後うつ病になるなど、人生の底辺を味わってしまった時代もあったそうです。

しかし、最後に就いた物流会社で学んだ「生産管理」「原価管理」「ISO14001」などの資格がその後の人生を変え、現在、ビジョナリーサポーターとして会社を立ち上げ、キャッシュフロー、人材育成、マーケティングなど多数のコンサルの仕事を手掛けています。越谷市にはとても貴重な人材ですね。（臼井徳夫）

平成26年3月14日（金）第1514回 講師：奥崎　喜久　様



日本ビジネス経営研究所
理事長

「背髄損傷１年２カ月から立ち直り、世界大会日本代表へ」

奥崎氏は日本ビジネス経営研究所理事長でありながら全日本実業団スキー連盟理事長など多くの肩書を持つ行動力のある経営コンサルタントである。三浦雄一郎氏とアラスカマッキンリーをスキーで滑ったりと冒険家でもあるが、背髄損傷で半分感覚が無くなり大学病院で植物人間になると言われ、１年２カ月間のリハビリで元の健康を取り戻した経験も持っている。

今年もスキー大会に参加し先日の東日本スキー大会では２位だった。農水省のＴＰＰの諮問委員もしているが、地方の経済活性化のコンサルもしている。また、留学生のホームスティもしており、留学生と共に東日本大震災の被災地を３０回以上訪問し、仮設住宅に住む人々のケアをしている。奥崎氏によれば、今も自殺や孤独死が多いという。講話の最後に「人生目標を持って生きる事が大切」と結ばれました。（米山　学）

平成26年3月21日（金）第1515回 講師：山本　正乃　様

埼玉県議会議員
越谷市倫理法人会会員

「父母に感謝」

「父母に感謝」と題したお話は、ご両親から受けた愛情に溢れる暖かいものでした。特に般若心経を染め抜いた腹帯と正乃さんの写真。まるで、タイムスリップしたかのように引き込まれる素適な絵図らでした。

ご両親から受けた愛情、義理のご両親との実の親子のような関係。

飾らぬお話は、感謝の気持ちに満ちていて、正乃さんの芯に触れさせていただいたように思いました。

素直に、そして全てに感謝して生きている正乃さんの姿に朝から元気をいただきました。

これから毎週モーニングセミナーで正乃さんにお逢いするのを楽しみにしております。（中村道明）

平成26年3月28日（金）第1516回 講師：山本 和彦 様

一般法人倫理研究所
法人アドバイザー

「しなやかに生きる秘訣」

山本先生は昭和７年生まれの現在８１歳の年齢ですが、まだまだ元気で、活気あふれる講話をしていただきました。

家庭倫理の「朝の集い」１００日皆勤をしてから、強度のノイローゼを克服して、歓喜の人生に目覚め、喜んで働き、楽しい生き方を身に付けられました。

山本先生は、張りのある声が印象的で、言葉の一つ一つに力強さと気合が感じられました。

また、「ピンピンコロリ」「寝たきりにならない」「青空天井」「倫理は若返りである」など、壁に大きな文字でいつも目に見える所に貼っておくと、その事を常に能は意識をしてその通りになっていくそうです。

年を感じさせない講話力に参加者全員感動いたしました。感謝！（中村　猛）

５月度経営者モーニングセミナー予定表

日時：毎週金曜日　AM6：00～7：00　終了後朝食会（参加自由）　500円
会場：越谷市産業会館（越谷市商工会）地下多目的ホール

開催回数 日付	役職	講師名		講演テーマ
第1521回 5月　2日（金）				「丸山敏雄先生の DVD」鑑賞
第1522回 5月　9日（金）	さいたま新都心倫理法人会　監査	正　野　孝		「妻と二人で」
第1523回 5月16日（金）	新宿区倫理法人会　幹事	宇　野　美　香		「幸せの約束」
第1524回 5月23日（金）	一般社団法人倫理研究所　法人アドバイザー	渡　辺　光　男		「事業繁栄には法則がある！それは？」
第1525回 5月30日（金）	春日部倫理法人会　会長	三　浦　武		「人生は出会いから」

実践の決意　今日一日　朗らかに　安らかに　喜んで　進んで　働きます。

新会員ニニコーナー

原田秀一事務所
越谷市倫理法人会
会員　原　田　秀　一

「母親の介護生活が終わり越谷に戻りました」

いつもお世話になっている皆様、大変ご無沙汰しておりました。原田秀一です。
私達夫婦は、3年前の5月に母親の介護の為に郷里の秋田に帰りましたが、その母が85歳で生涯の幕を閉じ、越谷に戻りました。
介護生活を通じて感じたことは、「ありがとう」の言葉が心を和ませてくれること、そして周囲の人達に支えられて生きていることへの感謝の気持ちでした。
「ありがとう」の一言で救われたり、勇気づけられたり、笑顔を取り戻す事が出来たりしました。
また、夫婦・親子・家族の絆が深まりました。
今回、倫理法人会へ再入会させて戴き、明朗・愛和・喜働の更なる実践に努め、「明るく・元気で・ほのぼのとして街づくり」に頑張っていきたいと思います。
どうぞ、宜しくお願いします。

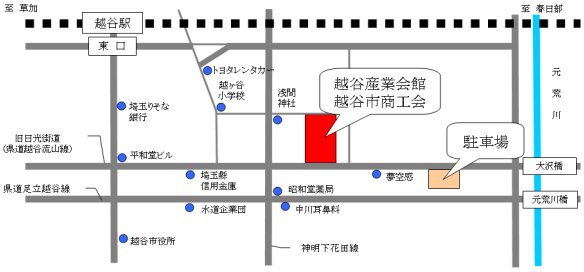
役員ニニコーナー

協和興運㈱代表取締役
越谷市倫理法人会
幹事　粟　屋　慎　治

「たくさんの方との出会い」

元専任幹事、粟屋慎治（あわやしんじ）です。
42歳（平成26年5月1日現在）、妻ひとり、子3人（長女大学1年・長男高校2年・次男中学1年）。
最近のなやみごと　肥満（100kg超）、高血圧。
現在　私が代表をつとめております協和興運株式会社は昭和54年創業、現在37期目。弊社は業務用厨房機器の運搬設置工事に特化した運送会社です。2年まえに父より代を引き継ぎ、3代目に就任しました。
倫理法人会に入会したのは、私が入社するまえの平成8年。私が入社後、一時退会を経て再入会。専任幹事・事務長・副会長を拝命、現在は幹事？を拝命しております。
倫理法人会に入会してよかったことは、たくさんの方と出会いが会ったこと、また、以前どこかで会ったことがある方と倫理の学びの場で再開したことなどです。
最近はモーニングセミナーも休みがちな出来の悪い役員ですが、細く長く継続していく所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

経営者モーニングセミナー会場地図



とにかく　やろう　まず　動こう
純情（すなお）な心で　ハイ実践！

発行機関：越谷市倫理法人会
電話048－970－1550
FAX048－970－1551
平成26年4月発行　・　作成責任者　臼井徳夫